



Smart Netcommunity

***α* ZX**

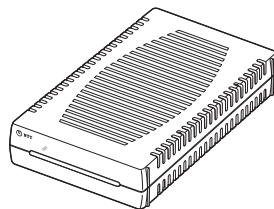
単体電話機アダプタ／ IP単体電話機アダプタ 取扱説明書

このたびは、スマートネットコミュニティαZX単体電話機アダプタ／IP単体電話機アダプタをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。



ZX-SSLAP-1



ZX-IPSLAP-1

技術基準適合認証品






安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店でお求めください。

本書中のマーク説明

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
 お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
 ワンポイント	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

注意

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
This equipment is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- スマートネットコミュニティαZX 単体電話機アダプタおよびスマートネットコミュニティαZX IP単体電話機アダプタは、接続する主装置により、機能や操作が一部異なる場合があります。本書では、接続する主装置としてスマートネットコミュニティαZX typeS/typeM、接続する一般の電話機としてハウディ・クロバーホンSⅢを例に説明しています。
- 一般の電話機、コードレス電話機、ファクス等との接続点は、電話網の仕様と完全には一致していないため、接続される通信機器によっては、正常に動作しないことがあります。
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、受信文書の全部、または一部が消失したり、通話、録音などの機会を逸したために生じた損害または主装置に登録された情報内容の消失などにより生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。接続する主装置に登録されました情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。
- 本商品の設置工事および修理には、工事担当者資格を必要とします。無資格者の工事修理は違法となり、また事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本商品を分解したり改造したりすることは、絶対に行わないでください。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申しつけください。
- 商品の外観および機能などの仕様は、お客様にお知らせすることなく変更される場合があります。

警告

設置について

- 本商品のそばに水や液体の入った花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本商品に水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災・感電の原因となります。
- 本商品を次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
 - ・ 直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラーなどの近くや屋外などの温度の上がる場所
 - ・ 調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所
 - ・ 湿気の多い場所や水・油・薬品などのかかる恐れがある場所
 - ・ ごみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所
 - ・ 製氷倉庫など、特に温度が下がる場所
- 本商品の通風孔をふさがしないでください。通風孔をふさぐと、本商品の内部に熱がこもり、火災・故障の原因となることがあります。

次のような設置のしかたはしないでください。

 - ・ 本商品を仰向けにする。
 - ・ 本商品を収納棚や本箱、配電ボックスなどの風通しの悪い狭い場所に押し込む。
 - ・ 本商品をじゅうたんや布団の上に置く。
 - ・ 本商品にテーブルクロスなどをかける。
 - ・ 本商品の周りに物を置いて、通風孔をふさぐ。

警告

お取り扱いについて

- 万一、煙が出ている、変なおいがする、異常音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本商品への接続コードを差込口から抜いて、煙が出なくなるのを確認し、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 万一、本商品を落したり、キャビネットを破損した場合は、すぐに本商品への接続コードを差込口から抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品から異常音がしたり、キャビネットが熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本商品への接続コードを差込口から抜いて、当社のサービス取扱所に点検をご依頼ください。
- 本商品に水をかけたり、ぬれた手で本商品への接続コードを抜き差ししないでください。火災・感電の原因となります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

⚠ 警告

お取り扱いについて

- 本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに本商品への接続コードを差込口から抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 万一、本商品内部に水などの液体が入ったり、本商品をぬらした場合は、すぐに本商品への接続コードを差込口から抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品を分解・改造しないでください。火災・感電の原因となることがあります。内部の点検、調整、清掃、修理は当社のサービス取扱所にご依頼ください。(分解、改造された商品は修理に応じられない場合があります。)
- 本商品の接続コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりすると本商品への接続コードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。本商品への接続コードが傷んだら、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

⚠ 警告

お取り扱いについて

- 本商品の接続コードが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本商品への接続コードを差込口から抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
- 近くに雷が発生したときは、本商品への接続コードに触れたり、周辺機器の接続をしたりしないでください。
- 本商品や本商品への接続コードを熱器具に近づけないでください。キャビネットや本商品への接続コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- お客様がご用意された機器を本商品に接続してお使いになる場合は、あらかじめ当社のサービス取扱所にご確認ください。確認できない場合は、絶対に接続してお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品を移動させる場合は、本商品への接続コードを差込口から抜いて、行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

注意

設置について

- 本商品を次のような場所に置かないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因となることがあります。
 - ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所
 - 振動、衝撃の多い場所

お取り扱いについて

- 本商品の上に重い物をのせないでください。バランスがくずれて落下やけがの原因となることがあります。
- 本商品に乗らないでください。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。倒れたり、こわしたりして、けがの原因となることがあります。
- 本商品のお手入れをするときは、安全のため必ず本商品への接続コードを差込口から抜き、行ってください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

STOP お願い

設置について

- 本商品を電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（電子レンジ、スピーカー、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバーターエアコン、電磁調理器、携帯電話など）。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音等が大きくなったり、通話ができなくなる場合があります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 放送局や無線局などが近く、本商品の誤動作を招くおそれのあるときは、本商品の設置場所を移動してみてください。
- 硫化水素が発生する場所（温泉地）や、塩分の多いところ（海岸）などでは、本商品の寿命が短くなることがあります。
- 本商品を積み重ねて使用しないでください。本商品を2台以上使用する場合、積み重ねて設置すると、内部に熱がこもり、キャビネットの表面が熱くなることがあります。

STOP お願い

お取り扱いについて

- 本商品をベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。
- ナンバー・ディスプレイのご利用に際しては、総務省の定める「発信者情報通知サービスの利用における発信者個人情報の保護に関するガイドライン」を尊重してご利用願います。
- 本商品への接続コードを引っ張らないでください。故障の原因となることがあります。
- 本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- コネクターに異物を差し込んだり、端子面を触らないでください。故障の原因となることがあります。

この取扱説明書の見かた

本書は、単体電話機アダプタ、IP単体電話機アダプタ共通の取扱説明書です。特に記載のない場合、「本商品」とは単体電話機アダプタおよびIP単体電話機アダプタを示します。

この取扱説明書の構成

- 1 お使いになる前に**
お使いになる前に知っておいていただきたいことをまとめています。
- 2 電話をかける／受ける**
電話をかけたり、受けたりする基本機能について説明しています。
- 3 ファクスを受信する**
ファクスに転送する手順などを説明しています。
- 4 より便利に使う**
1～3章までの内容のほかに、利用できる便利な機能について説明しています。
- 5 ご参考に**
仕様／保守サービスなどについて説明しています。

操作説明のページ構成

The image shows a page from a manual with several callouts explaining its structure:

- Chapter Title (章タイトル):** Points to the chapter number '2' and the title '電話をかける／受ける'.
- Title (タイトル):** Points to the main heading '相手の方に待っていただくには (保留)'.
- Operation Instruction (操作手順説明):** Points to the numbered list of steps (1-4) describing the hold function.
- One Point (ワンポイント):** Points to a section titled 'ワンポイント' which includes tips like 'フックポイント' and 'フックスイッチ'.
- Please Note (お願いまたはお知らせ):** Points to a section with icons and text, including 'お断りしたときは' and 'お断りされたときは'.

16

目次

安全にお使いいただくために必ずお読みください.....	2
この取扱説明書の見かた.....	7

1 お使いになる前に

特長.....	9
セットを確認してください（単体電話機アダプタ）.....	10
セットを確認してください（IP単体電話機アダプタ）.....	11
各部の名前（単体電話機アダプタ）.....	12
各部の名前（IP単体電話機アダプタ）.....	13

2 電話をかける／受ける

電話をかけるには（外線発信）.....	14
電話がかかってきたときは（外線着信）.....	15
相手の方に待っていただくには（保留）.....	16
電話を取りつぐには（転送）.....	17
内線を呼び出して転送する.....	17
内線でお話しするには（内線通話）.....	19

3 ファクスを受信する

ファクスを受信するには.....	20
ファクスをお使いになる前の準備.....	20
ファクス関連機能を設定するには.....	22
ファクスへ転送するには（ファクス自動転送）.....	24

4 より便利に使う

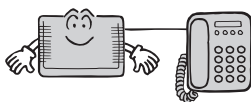
ナンバー・ディスプレイを利用するには.....	26
ドアホンとお話しするには.....	28
ドアホンからの呼び出しに応答する.....	28
ドアホンの周囲の音を聞く.....	28

5 ご参考に

索引.....	29
仕様.....	30
保守サービスのご案内.....	31

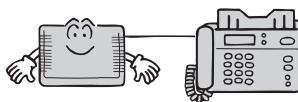
一般の電話機をシステムに接続

本商品をシステムに接続すると、一般の電話機を内線電話機としてご利用になれます。



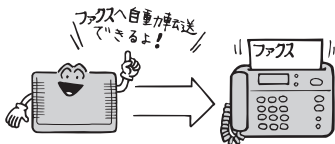
ファクスをシステムに接続

本商品をシステムに接続すると、ファクスをご利用になれます。



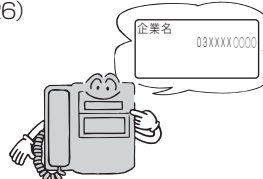
ファクスを自動転送

本商品をシステムに接続すると、電話をかけてきた相手がファクスのときは、自動的に本商品に接続されたファクスへ転送できます。



ナンバー・ディスプレイに対応

かかってきた相手先の電話番号を画面に表示できるサービス（有料）に対応しています。（P26）



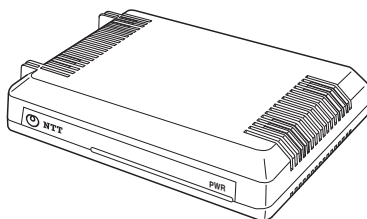
お知らせ

- 一般の電話機、ファクスなどの種類によっては接続できないものや、一部機能がご利用できないものがあります。
- 単体電話機アダプタは、主装置から電源の供給を受けています。主装置が停電で機能しない場合は、単体電話機アダプタも動作しません。
- IP単体電話機アダプタは、給電HUBから電源の供給を受けています。停電で給電HUBが機能しない場合は、IP単体電話機アダプタも動作しません。
- 本商品に接続したファクスの電話機接続用端子には、一般の電話機を接続しないでください。

1 お使いに
なる前に

セットを確認してください (単体電話機アダプタ)

■本体



単体電話機アダプタ

■付属品



取扱説明書 (1部)



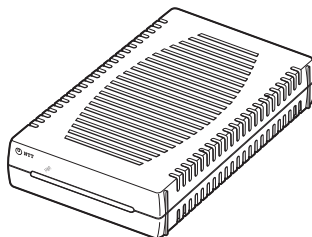
NTT通信機器
お取扱相談センタシール (1枚)

- セットに足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁・落丁があった場合などは、当社のサービス取扱所にご連絡ください。

1 お使いになる前に

セットを確認してください (IP単体電話機アダプタ)

■ 本体



IP単体電話機アダプタ

■ 付属品



取扱説明書（1部）



NTT通信機器
お取扱相談センタシール（1枚）

- セットに足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁・落丁があった場合などは、当社のサービス取扱所にご連絡ください。

1
お使いになる
前に

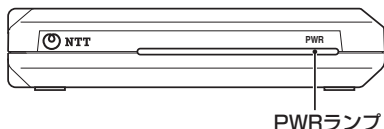
セットを確認してください（IP単体電話機アダプタ）
セットを確認してください（単体電話機アダプタ）

1 お使いになる前に

各部の名前

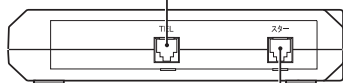
(単体電話機アダプタ)

【前面】



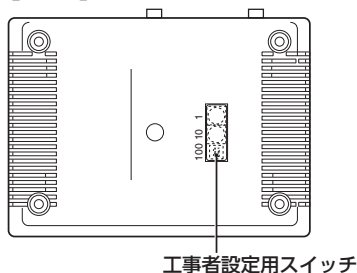
【背面】

電話機接続コネクタ (TEL)
 一般の電話機と単体電話機アダプタの接続に使用します。



内線スター接続コネクタ (スター)
 主装置と単体電話機アダプタの接続に使用します。

【底面】



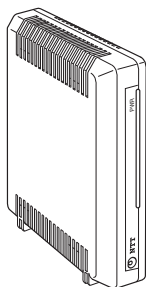
【ランプ表示】

ランプの種類	ランプのつき方	本商品の状態
PWR ランプ (緑)	点灯	正常動作中
	点滅	自己診断中
	消灯	電源が供給されていないとき (電話機コードが内線スター接続コネクタに差し込まれていないか、主装置の電源が切れているとき)



ワンポイント

- 本商品は縦置きもできます。縦置きするときは図のように本体左側を下にして設置してください。ただし縦置きは、倒れやすくなりますので、ご注意ください。



STOP お願い

- 電話機コードを接続するときは、「TEL」「スター」コネクタを間違えないようにしてください。間違えて接続すると使用できません。
- 主装置の内線と本商品の内線接続コネクタはスター形式であることをご確認のうえ、本商品を接続してください。他の形式のコネクタを接続すると使用できません。
- 工事者設定用スイッチは、工事者による設定となります。変更すると、ご利用できなくなります。



お知らせ

- 本商品の内線接続コネクタはスター形式のみ対応しています。

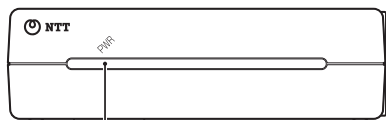
1 お使いになる前に

各部の名前 (IP単体電話機アダプタ)

1 お使いになる前に

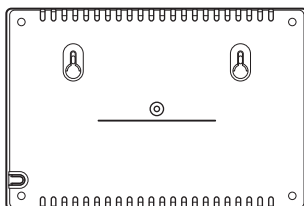
各部の名前 (IP単体電話機アダプタ)
各部の名前 (単体電話機アダプタ)

【前面】



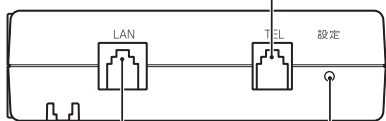
PWRランプ

【底面】



【背面】

電話機接続コネクタ (TEL)
一般の電話機とIP単体電話機アダプタの接続に使用します。



工事者設定用スイッチ

LANポート

LANケーブルを差し込み、
給電HUBなどに接続します。

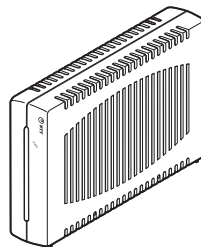
【ランプ表示】

ランプの種類	ランプのつき方	本商品の状態
PWR ランプ (緑)	点灯	正常動作中
	点滅	自己診断中
	消灯	電源が供給されていないとき (給電HUBなどに接続されていないか、その電源が入っていないとき)



ワンポイント

- 本商品は縦置きもできます。縦置きするときは図のように本体右側を下にして設置してください。ただし縦置きは、倒れやすくなりますので、ご注意ください。



お願い

- 電話機コードを接続するときは、「TEL」「LAN」コネクタを間違えないようにしてください。間違えて接続すると使用できません。
- 工事者設定用スイッチには触らないでください。

電話をかけるには (外線発信)

外の相手の方に電話をかけるときは、ダイヤルする前に外線発信番号 (① []) を押します。

1 ハンドセットを取りあげる。

「ツーツー…」という内線発信音が聞こえます。

約20秒以内に手順2の操作を行ってください。

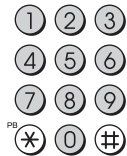
約20秒を超えると、話中音が聞こえます。

2 外線発信番号 (① []) を押す。

「ツー」という外線発信音が聞こえます。



3 相手の方の電話番号をダイヤルする。



4 相手の方が出たら、お話しする。

5 お話しが終わったら、ハンドセットを置く。



お知らせ

●手順1でハンドセットを取りあげたとき、接続した主装置のオフフック外線発信設定によって次のどちらかの状態になります。

・「ツーツー…」という内線発信音が聞こえ、内線の呼び出しができる (オフフック内線捕捉)

・「ツー」という外線発信音が聞こえ、外線の発信ができる (オフフック外線自動捕捉) オフフック外線自動捕捉を設定しているときは、外線発信番号 (① []) を押す必要はありません。ハンドセットを取りあげるだけで外線に電話をかけることができます。

●手順2で「ブーブー…」という音が聞こえるときは、すべての回線が使用中のため、電話をかけることはできません。しばらくしてから、かけ直してください。

●続けて電話をご利用になる場合は、ハンドセットを約3秒以上置いてからダイヤルしてください。

●手順2では、「ツー」という外線発信音を確認してからダイヤルしてください。発信音を確認しないでダイヤルすると、電話がつかなくなったり、誤った相手にかかることがあります。

●自動ダイヤル機能がある一般の電話機などをお使いの場合は、外線発信番号 (① []) の後にポーズを入れ、その後に相手の方の電話番号を登録してください。

●IP単体電話機アダプタをお使いの場合、アナログモデム通信を行ったときや通話中に音声ガイドなどでプッシュ信号の入力を行ったときは、回線の状態によっては通信に失敗することがあります。

電話がかかってきたときは (外線着信)

電話がかかってくると、着信音が鳴ります。ハンドセットを取りあげるだけで電話を受けることができます。

着信音が鳴ったら…



1 ハンドセットを取りあげて相手の方とお話する。




2 お話が終わったら、ハンドセットを置く。



ワンポイント

●お話し中に別の相手からの電話を受けるには (キャッチホン)

- 「キャッチホン」の信号音が聞こえたら、相手の方に待っていただくように伝え、 (フック) ボタンを押し、フッキング信号送出の特番 (⑧ ⑩ []) を押すか、フッキングのあと、フッキング信号送出の特番 (⑧ ⑩ []) を押します。
- コードレスホンや多機能電話機などをお使いのときは、キャッチボタン (またはフックボタン、フラッシュボタン) を押し、フッキング信号送出の特番 (⑧ ⑩ []) を押します。
- キャッチホンサービスはアナログ回線の場合にご利用になれます。

●フッキングとは

電話機のフックスイッチを押すことです。フックスイッチを押し続けると、電話が切れることがあります。コードレスホンや多機能電話機などをお使いのときは、キャッチホン (またはフックボタン、フラッシュボタンなど) を押します。

フックスイッチ



相手の方に待っていただくには (保留)

お話しを一時中断して、相手の方に待っていただくときは保留にします。
相手の方には保留メロディが流れます。

1 お話し中に、相手の方に待っていただくように伝える。

2 ① (フック) ボタンを押すか、フッキングする。

「ツツツ…」という音が聞こえます。
相手の方には保留メロディが流れます。



3 もう一度お話しするときは、再度フッキングする。

4 相手の方とお話する。



ワンポイント

●フッキングとは

電話機のフックスイッチを押すことです。フックスイッチを押し続けると、電話が切れることがあります。コードレスホンや多機能電話機などをお使いのときは、キャッチホン（またはフックボタン、フラッシュボタンなど）を押します。



●保留にしたときは

手順2のあとでハンドセットを電話機に置くと、保留したことを忘れないようにするために、電話機から呼び返し音が聞こえます。ハンドセットを取りあげると鳴りやみ、相手の方とのお話しに戻ることができます。




お知らせ

●一般の電話機の保留は他の電話機では取ることはできません。

外の相手の方とのお話しを他の内線電話機に取りつぐことができます。

内線を呼び出して転送する

呼び出す方

- 1 お話し中に、相手の方に待っていただくよう伝え、 (フック) ボタンを押すか、フッキングする。

「ツツツ…」という音が聞こえます。
相手の方には保留メロディが流れます。



- 2 呼び出す電話機の内線番号をダイヤルする。

呼出音が聞こえます。

- 3 呼び出された方が応答したら、電話を取り次ぐことを伝え、ハンドセットを置く。

呼び出される方



呼び出されると着信音が鳴る。

- 1 ハンドセットを取りあげてお話しする。

呼び出した方がハンドセットを置き、外からの電話がつながったら…

- 2 相手の方とお話しする。

(次ページに続く)



ワンポイント

●外の相手の方とのお話しに戻るには

呼び出された方が応答しないとき、またはダイヤルを間違えたときは、もう一度☎(フック) ボタンを押すか、フッキングしてください。外の相手の方とのお話しに戻ることができます。

●フッキングとは

電話機のフックスイッチを押すことです。フックスイッチを押し続けると、電話が切れることがあります。コードレスホンや多機能電話機などをお使いのときは、キャッチホン(またはフックボタン、フラッシュボタンなど)を押します。



●すべての電話機(またはグループの電話機すべて)を一斉に呼び出すには
(一斉・グループ呼出)

「システム設定」されたグループの電話機を同時に音声で呼び出すことができます。「呼び出す方」の手順2で、内線番号の代わりに一斉呼出の特番またはグループ呼出の特番を押します。呼び出された方は、どの電話機からも応答することができます。一斉呼出の特番とグループ呼出の特番は、本商品を接続する主装置の取扱説明書を参照してください。



お知らせ

- 外の相手の方とのお話しをファクスに転送しないでください。ファクスを呼び出すとファクスが応答して受信中となり、お話しすることができない場合があります。
- 本商品に接続した一般の電話機に対して、一斉呼出はできません。

2 電話をかける／ 受ける

内線でお話しするには (内線通話)

他の内線電話機を呼び出して内線でお話しすることができます。

相手を呼び出す

他の内線電話機を呼び出す。

- 1 ハンドセットを取りあげる。
「ツーツー…」という内線発信音が聞こえます。
- 2 呼び出す電話機の内線番号をダイヤルする。
呼出音が聞こえます。
- 3 呼び出された方が出たら、お話しする。
- 4 お話しが終わったら、ハンドセットを置く。

呼び出しを受ける

他の内線電話機からの呼び出しを受ける。

着信音が鳴ったら…

- 1 ハンドセットを取りあげてお話しする。
- 2 お話しが終わったら、ハンドセットを置く。

2 電話をかける／ 受ける

内線でお話しするには（内線通話）
電話を取りつぐには（転送）



ワンポイント

- すべての電話機（またはグループの電話機すべて）を一斉に呼び出すには（一斉・グループ呼出）
「システム設定」されたグループの電話機を同時に音声で呼び出すことができます。「呼び出す方」の手順2で、内線番号の代わりに一斉呼出の特番またはグループ呼出の特番を押します。呼び出された方は、どの電話機からも応答することができます。一斉呼出の特番とグループ呼出の特番は、本商品を接続する主装置の取扱説明書を参照してください。



お知らせ

- 手順2で内線番号を押し「ブーブー…」という音が聞こえるときは、相手の方がお話し中か、その内線電話機が接続されていません。お話し中だった場合はハンドセットを置いて、しばらく待ってからかけ直してください。
- 本商品に接続した一般の電話機に対して、一斉呼出はできません。
- 本商品に接続した一般の電話機では、音声呼出を受けても信号呼出になります。

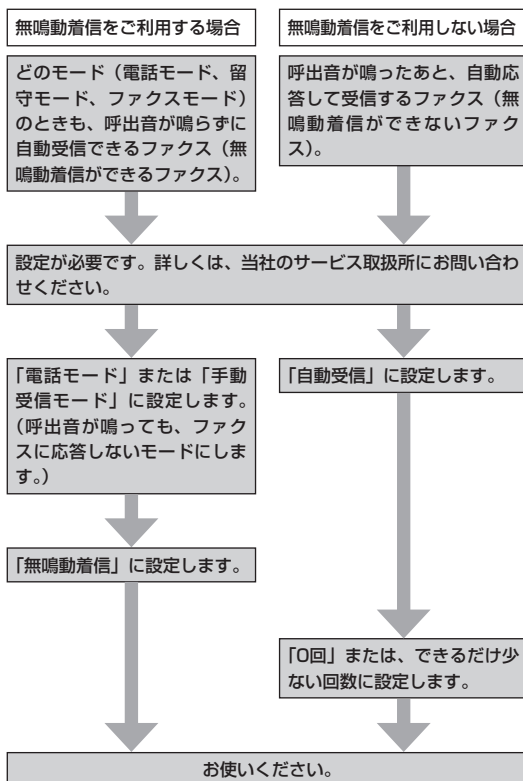
3 ファクスを受信する

ファクスを受信するには

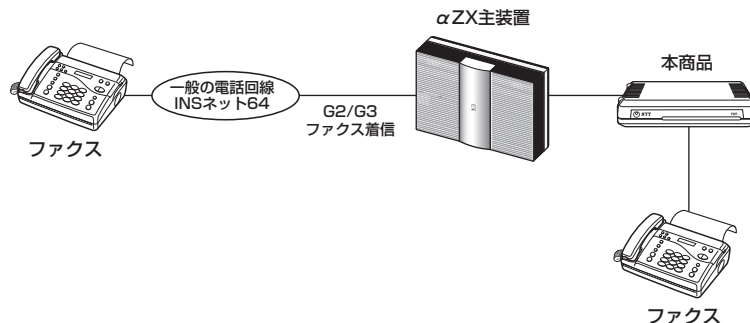
ファクスが送られてきたときは、自動で受信することができます。
ファクスの受信のしかたには、無鳴動着信を利用する場合と無鳴動着信を利用しない場合の2とおりがあります。

ファクスをお使いになる前の準備

- 1 本商品とファクスを接続する。
- 2 お使いのファクスの受信機能を確認する。
- 3 ファクスを接続するために主装置の設定を行う。
- 4 ファクスの受信モードを設定する。
- 5 ファクスが無鳴動着信を利用できる設定にする。
- 6 ファクスに切り替えるまでの着信回数を設定する。



〈ファクスの接続例〉



3 ファクスを受信する

ファクスを受信するには



お知らせ

- 無鳴動着信をご利用しない場合、かかってきた電話にファクスが応答し、内線電話機で電話を受けることができないことがありますので、ファクス／電話切替の機能をご利用ください。詳しくは当社のサービス取扱所へお問い合わせください。
- 無鳴動着信とは、1300 Hz信号による着信を示しています。本機能は接続するファクスによっては利用できない場合があります。詳しくは当社のサービス取扱所へお問い合わせください。
- 無鳴動着信をご利用になるときは、無鳴動着信に対応したファクスを接続してください。
- 留守番電話機を接続すると、ファクスを受信した際に、ファクスの信号音がメッセージとして録音され、携帯電話などへ転送されることがあります。
- IP単体電話機アダプタをお使いの場合、ファクスによっては正常に送受信できないことがあります。
- IP単体電話機アダプタをお使いの場合、回線の状態によってはファクスの画像が乱れることがあります。

3 ファクスを受信する

ファクス関連機能を設定するには

スマートネットコミュニティαZX typeS/typeMをお使いの場合は、ファクス／電話の切り替えや、ファクス自動転送が行えるように設定できます。設定は、「システム管理者」に設定されている特定の内線電話機から行えます。詳しくはスマートネットコミュニティαZX typeS/typeMの取扱説明書を参照してください。

機能	概要	設定操作
FAX/TEL切替設定	ファクスが送られてきたときに、ファクスへの転送を自動的に行う機能を設定する。	<ol style="list-style-type: none"> ① メニュー を押す ② 「2:システム一括設定」→「6:機能登録/設定」→「5:FAX関連」→「1:FAX/TEL切替設定」を選択する ③ 設定を変更する 0^{OFF} : 設定しない 1^{ON} : FAX/TEL切替 2^カ_{ABC} : FAX自動転送 3^送_{DEF} : 両サービス設定
FAX/TEL呼出回数	ファクスが応答なかった場合に自動的に外線を切断するまでの呼出回数を設定する。	<ol style="list-style-type: none"> ① メニュー を押す ② 「2:システム一括設定」→「6:機能登録/設定」→「5:FAX関連」→「2:FAX/TEL呼出回数」を選択する ③ 呼出回数(3～30)を入力する (お買い求め時: 20回) ④ 決定 を押す
F/T切替メッセージ設定	FAX/TEL切替のときに使用するメッセージを選択/録音/確認する。	<ol style="list-style-type: none"> ① メニュー を押す ② 「2:システム一括設定」→「6:機能登録/設定」→「5:FAX関連」→「3:F/T切替メッセージ設定」を選択する <p>〈使用するメッセージを選択する場合〉</p> <ol style="list-style-type: none"> ③ 「0:選択」を選択する ④ 設定を選択する 0^{OFF} : 出荷時設定 1^{ON} : 録音メッセージ <p>〈メッセージを録音する場合〉</p> <ol style="list-style-type: none"> ③ 「1:録音」を選択する ④ メッセージを録音する <p>〈現在のメッセージを確認する場合〉</p> <ol style="list-style-type: none"> ③ 「2:確認」を選択する ④ 再生されるメッセージを確認する

(次ページに続く)

(続き)

機能	概要	設定操作
F/T切替対象外番号	FAX/TEL切替のときに対象外となる電話番号を登録する。	① を押す ② 「2:システム一括設定」→「6:機能登録/設定」 →「5:FAX関連」→「4:F/T切替対象外番号」 を選択する ③ 電話番号(01～20)にて登録番号を入力する ④ を押す ⑤ 電話番号入力にて電話番号を入力する ⑥ を押す ※登録できる電話番号は20件までとなります。

3 ファックスを受信する

ファックス関連機能を設定するには



ワンポイント

●「システム設定」によりご利用になれるファックス関連機能

スマートネットコミュニティαZX typeS/typeMのファックス関連機能には、お客さまが登録・設定できる機能のほか、システムの設置時にあらかじめ「システム設定」で登録・設定しておく機能があります。

「システム設定」により、次の機能をご利用になることができます。詳しくは当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

- ファックス/電話切替やファックス自動転送を回線ごと、またはダイヤルイン番号ごとに設定する。
- ファックス/電話切替の応答時に流す信号音または音声ガイダンスを選択する。
- ファックスが受信したことをディスプレイに表示させる内線電話機を設定する。



お知らせ

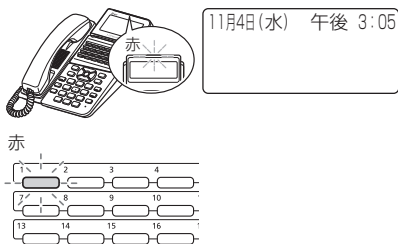
- スマートネットコミュニティαZX typeLに本商品を接続してお使いの場合、ファックス関連機能の設定はできません。詳しくは当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

3 ファクスを受信する

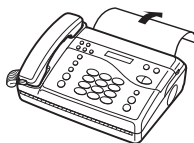
ファクスへ転送するには (ファクス自動転送) [typeS/typeMのみ]

スマートネットコミュニティαZX typeS/typeMをお使いの場合は、外線ファクス着信に内線電話機で応答したとき、相手ファクスからの「ポーポー…」という信号音を主装置で検出し、本商品に接続したファクスへ自動転送することができます。本機能は、スマートネットコミュニティαZX typeLをお使いの場合は、ご利用できません。詳しくは接続する主装置の取扱説明書を参照してください。

1 着信音が鳴り、着信ランプと外線ランプが点滅する。



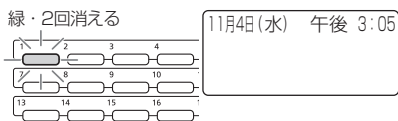
4 ファクスが自動応答し、受信を開始する。



ファクス受信が終わると、自動的に電話が切れます。

2 ランプが点滅している外線ボタンを押し、ハンドセットを取りあげる。

「ポーポー…」という信号音が聞こえると、自動的にファクスに転送されます。



3 そのまましばらく待ち、「ブーブー…」という音が聞こえたら、ハンドセットを置く。

ファクスが応答したとき、内線電話機のディスプレイに「FAX転送完了」と表示されます。



ワンポイント

- ファクスのハンドセットを取りあげたときはファクスの取扱説明書に従って受信してください。

3 ファックスを受信する

ファックスへ転送するには（ファックス自動転送）

お知らせ

- 複数回線をお使いの場合、複数回線同時に着信があった場合は、先に着信した回線に対して自動転送が行われます。
- 本商品に接続したファックスの設定で、ファックスが応答するまでの着信音の回数は、0回または最小回数に設定するなどして、なるべく短い時間でファックスが応答するように設定してください。
- 留守番機能付ファックスやファックスの種類によっては受信できない場合があります。詳しくは、留守番機能付ファックスやファックスの取扱説明書を参照してください。
- 保留にしたときなど、自動転送できない場合があります。

お願い

- キャッチホンサービスをご利用になっている場合には、つぎの点にご注意ください。
 - ・ファックスの送信や受信中に、他の方から電話がかかってくると、画像に線が入ったり、通信が中断してしまうことがあります。キャッチホンサービスをご使用になる外線はファックスを接続しないでください。複数回線でお使いの場合は、ファックスをよくご使用になる外線と、キャッチホンサービスをご使用になる外線を区別されることをおすすめします。
 - ・ファックスの送信や受信中に、他の方から電話がかかってきたことはファックスではわかりません。キャッチホンサービスの異常ではありませんのでご了承願います。

ナンバー・ディスプレイを利用するには

ナンバー・ディスプレイ（発信者番号通知サービス）とは、電話をかけてきた相手の方の電話番号がナンバー・ディスプレイに対応した電話機等のディスプレイに表示されるサービスです。アナログ回線、ISDN回線、ひかり回線でご利用になれます。

■相手の方の電話番号が表示される条件と契約について

アナログ回線、ひかり電話オフィスタイプをお使いの場合は、当社とのナンバー・ディスプレイの利用契約（有料）が必要です。

ISDN回線をお使いの場合は、ISDN回線からの着信については、INSネット64の基本サービスの1つである「発信者番号通知サービス」により相手の方の電話番号の表示が可能です。ただし、アナログ回線（電話網）からの相手の方の電話番号を表示するには、当社とのINSナンバー・ディスプレイの利用契約が必要です。

ひかり電話オフィスA（エース）をお使いの場合は、基本サービスにより相手の方の電話番号の表示が可能です。

		発信側			
		アナログ回線	INSネット64	ひかり電話オフィスA（エース）	ひかり電話オフィスタイプ
着信側	アナログ回線	△	△	△	△
	INSネット64	△	○	○	○
	ひかり電話オフィスA（エース）	○	○	○	○
	ひかり電話オフィスタイプ	△	△	△	△

○：基本サービスで表示可能

△：表示するにはナンバー・ディスプレイの利用契約が必要

■相手の方の電話番号が表示されない場合

相手の方が電話番号を表示しない契約、または表示しないような発信操作を行った場合などは、発信電話番号は表示されません。電話番号が表示されない理由が表示されます。

表示※	理由
公衆電話	公衆電話から電話がかかってきたときに表示します。
非通知	かけてきた相手の方が電話番号を表示しない操作をしたとき、または表示しない契約になっているときに表示します。
表示圏外	「ナンバー・ディスプレイ」を提供していないエリアから電話がかかってきたとき、またはサービスが競合しているため電話番号を通知できない場合に表示します。
受信エラー	一時的な回線の雑音などによりデータが正常に受信できなかったときに表示します。

※表示はお使いになる電話機等により異なります。

**お知らせ**

- ナンバー・ディスプレイについて、詳しくは局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わせください。
- 本商品を接続する主装置のナンバー・ディスプレイの設定について、詳しくは当社のサービス取扱所へお問い合わせください。
- 電話機等によっては、発信者番号などが正しく表示されないことがあります。
- 電話機等の表示内容は、お使いの機器によって異なる場合があります。
- ISDN回線をご利用の場合は、INSナンバー・ディスプレイをご契約でない場合でも、かけてきた相手の方がINSネットサービス、ひかり電話サービス、携帯電話等を利用して発信者番号を通知してきた場合は、電話番号が表示されます。
- ご利用の主装置に追加機器等が必要な場合があります。
- 本商品を接続する主装置がPBX（構内交換機）や他の通信機器などに接続されているときは、ナンバー・ディスプレイをご利用いただけないことがあります。

4 より便利に 使う

ドアホンとお話するには

ドアホン（オプション）を接続しているときは、ドアホンからの呼び出しに
応答できます。

また、ドアホンの周囲の音を聞いたりすることもできます。

ドアホンからの呼び出しに応答する

ドアホンからの呼び出しがあり、着信音が鳴ったら…

- 1 ハンドセットを取りあげてお話しする。
- 2 お話しが終わったら、ハンドセットを置く。

ドアホンの周囲の音を聞く

- 1 ハンドセットを取りあげる。
「ツーツー…」という内線発信音が聞こえます。
- 2 ドアホン番号をダイヤルする。
ドアホンの周囲の音が聞こえます。
ドアホン側の方とお話することもできます。



お知らせ

- ドアホンからの呼び出しに応答するときは、約30秒以内に行ってください。この時間を超えると応答することはできません。この時間は「システム設定」で変更できます。
- ドアホン番号は、本商品を接続する主装置の取扱説明書を参照してください。

アルファベット

FAX/TEL切替設定	22
FAX/TEL呼出回数	22
F/T切替メッセージ設定	22
LANポート	13
PWRランプ	12, 13

五十音

【ア行】

一斉・グループ呼出	18, 19
-----------	--------

【カ行】

外線着信	15
外線発信	14
キャッチホン	15

【サ行】

仕様	30
----	----

【タ行】

転送	17
電話がかかってきたとき	15
電話機接続コネクタ (TEL)	12, 13
電話をかける	14
電話を取りつぐ	17
ドアホンとお話する	28
ドアホンの周囲の音を聞く	28

【ナ行】

内線スター接続コネクタ (スター)	12
内線通話	19
内線でお話する	19
ナンバー・ディスプレイ	26

【ハ行】

ひかり回線	26
ファクス	

ファクス関連機能	22
ファクス自動転送	24
ファクスへ転送する	24
ファクスを受信する	20
ファクスを使う前の準備	20
ファクスをお使いになる前の準備	20

フッキング	15, 16, 18
保守サービス	31
保留	16

【マ行】

無鳴動着信	20, 21
-------	--------

■単体電話機アダプタ

収容電話機	一般の電話機、ファクス
寸 法	幅約164 mm×奥行約121 mm×高さ約38 mm
質 量	約250 g
使用環境	温度：5℃～35℃ 湿度：45%～80%（結露のないこと）

■IP単体電話機アダプタ

収容電話機	一般の電話機、ファクス
寸 法	幅約120 mm×奥行約181 mm×高さ約36 mm
質 量	約280 g
使用環境	温度：5℃～35℃ 湿度：45%～80%（結露のないこと）

保守サービスのご案内

●保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理いたしますので、「保証書」は大切に保管してください。「保証書」は主装置等に添付されています。（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

●保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしております。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	●毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	●修理に要した費用をいただきます。 （修理費として、お客様宅へお出かけするための費用および修理に要する技術的費用部品代をいただきます。）（故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。） ●当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へお出かけするための費用が不要になります。

●故障の場合は

故障した場合のお問い合わせは局番なしの113番（無料）へご連絡ください。

※携帯電話・PHSからは「0120-444113」（無料）にてお受けしております。

受付時間：24時間（午後5時～翌朝午前9時の間は録音による受付となります）

●補修用部品の保有期間について

この商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、7年間保有しております。

MEMO

MEMO

MEMO



当社ホームページでは、各種商品の最新の情報やバージョンアップサービスなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：<http://web116.jp/ced/>
<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

使い方等で不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ

■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先： 0120-970413

※携帯電話・PHS・050IP電話からのご利用は
03-5667-7100（通話料金がかかります）

受付時間 9：00～17：00

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先： 0120-248995

受付時間 9：00～17：00

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意ください。

©2020 NTEAST・NTTWEST



本3490-1（2020.11）
ZX-SLAPトリセツ-〈1〉